

社交ダンス教室の窓にユニーク川柳

体も気持ちも姿勢から

芦屋

JR芦屋駅南側のビル2階にユニークな貼り紙を見つけた。バス停に並ぶ人々や通行人も指をさしたり、足を止めたりして気になっている…。貼っているのは社交ダンス教室「ボールルームダンスはるかぜ」(業平町)だ。あえて外の人に見てもらおうと作っている「健康川柳」らしい。

(浮田志保)

顔を上げ 新緑浴びて
ひと休み

詠み人は、教室を営む佐野雅俊さん(45)と妻の美由紀さん(44)。社交ダンスで美しい姿勢、歩き方を教える中、2階窓からバス停を

隔週張り替え「目線上げて前向きに」

見おろすと下を向いたり、スマートフォンを触ったりする人ばかりだった。「目線を上げるだけで背筋が伸びるのに」。2020年11月、川柳を窓に貼ることを思いついた。

冒頭の句は五月病に悩む

人が増える今こそ、上を向き、青空や新緑を楽しんでほしいと作った40作目だ。夫婦で2週間に1度「川柳会議」を開いて案を出し合い、作品を書き換える。流行や時事ネタも使う。アニメ「鬼滅の刃」が大ヒットすると、こう詠んだ。

全集中 自然な呼吸で
良い姿勢

雪が降り、バスを待つ人々が身を縮める姿を窓から見ては、次の一句。
寒い日は 筋肉動かし
自己発電

国連の掲げる持続可能な開発目標(SDGs)を意識したらしい。「分かる人は、分かるかな?」

夏の終わりは、エアコン疲れて代謝が悪くなりやすい。だから自身の影を見て、体のむくみや不調に気づいてほしいと願って詠む。

夕方の 伸びる影だけ
超スリム

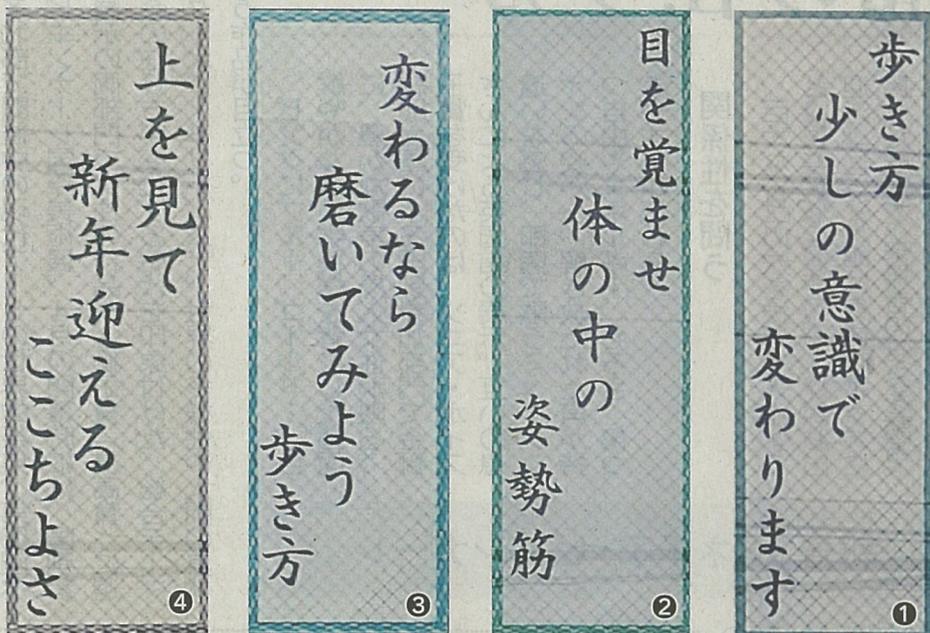
そして春。

薄着では 隠しきれない
腰年齢

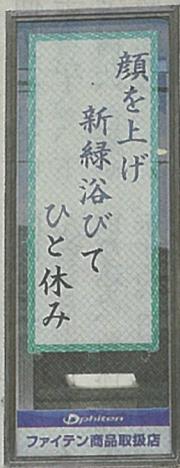
薄着になると腰の曲がり具合がくつきりと出てしまう。そこで強めにメッセージを込めたという。腰を伸ばし、さあ、顔を上げて! 猫背になると上半身の重みが膝や腰にかかりやすく、スマホを見てばかりいると首がゆがむこともある。

「意識すれば必ず姿勢は良くなる」と雅俊さんは言っていた。

「目線を上げて、気持ちも前向きになってほしい」



- ① 1 作目。誰でも姿勢は変わる。猫背の人も諦めないで!
- ② 「目を覚ませ」。あえて強い言葉を使ってみた
- ③ 「鳴かぬなら…」の響きで詠んでみたら
- ④ 健康に新年をお迎えください、との願いを込めて



教室の窓に健康川柳を掲げる佐野雅俊さん、美由紀さん夫妻＝芦屋市業平町